

# 都議会民主党レポート

東京都議会議員

# 石毛 しげる

石毛しげるプロフィール

昭和28年生まれ。慶應大学(文)卒業、法政大学(経済)卒業、早稲田大学大学院(公共経営研究科)修士修了、保谷市議会議員(当選5期)西東京市議会議員(当選1期)、西東京市議会議員、東京都議会議員(当選2期)、警察・消防副委員長、経済・港湾委員長。  
現在 ● 都議会 監査委員 ● 環境・建設委員 ● 早稲田大学大学院(公共経営研究科)博士後期課程在学中 ● 金剛寺住職

発行 都議会民主党政策調査会  
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1  
TEL 03-5320-7230 FAX 03-5388-1784  
http://www.togikai-minsyuto.jp/



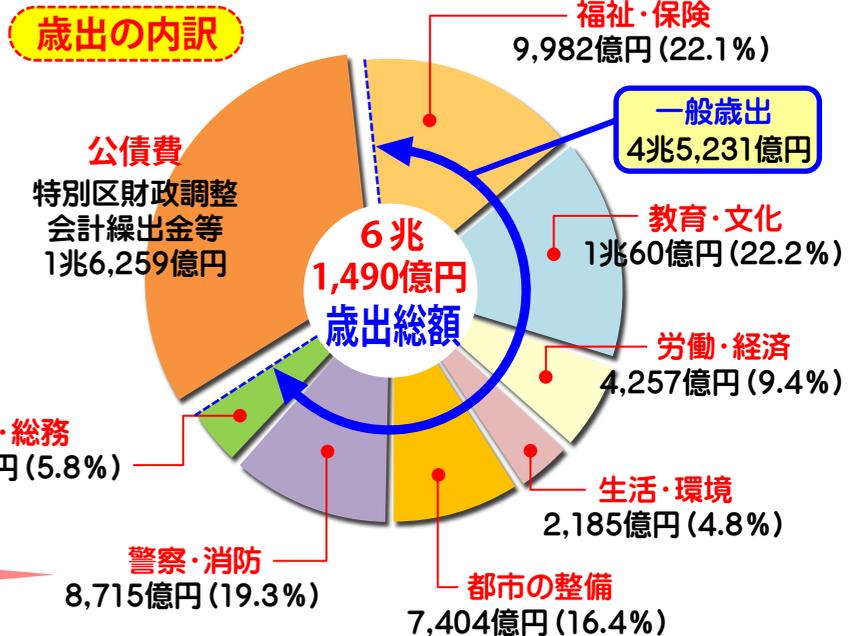
平成24年度東京都一般会計予算案が発表されました。東日本大震災の影響や世界経済の減速など厳しい景気情勢が続いているため、都税収入は5年連続の減収となる見込みです。そのため、都債(借金)の発行や基金(貯金)の取り崩しを増やすことによって、必ず起こる首都直下地震への防災対応力の強化や、電力の安定供給に向けた発電などの環境・エネルギー政策、国際競争力を確保するインフラ整備などに重点配分した予算案となっています。

## 都予算案

### 6.1兆円 平成24年度

# 都民1人あたり 46万6,000円

## 防災・エネルギー政策を重視!



### 要望 私学教育の保護者負担軽減!

- 結果**
- ① 私立高等学校等特別奨学金補助 (52億円)
  - ② 私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助 (52億円)
  - ③ 私立幼稚園就園奨励特別補助 (3億7千万円)

● 期待出来ること

学費の一部を助成することで、私立高校や私立幼稚園に子供を通わせる保護者の家計負担を軽くします。日本の将来を背負う若者の育成のため、教育の機会均等が図られます。

### 都税の使途

私たち都議会民主党は、平成24年度の東京都予算案の編成に先がけ、石原東京都知事に重点要望を行いました。皆様の都税が何にいくら使われ、それによって何が期待できるのかという視点から、その結果をご報告いたします。

#### 要望 防災対策の強化



結果

- 自助・共助・公助による災害対応力の強化 (283億円)

#### 要望 子育て環境の整備 待機児童の解消



結果

- 待機児童解消区市町村支援事業(20億円)
- 都型学童クラブ運営費補助(11億円)

#### 要望 高齢者福祉の推進



結果

- 認知症疾患医療センター (1億円)
- 特別養護老人ホーム・認知症グループホーム整備費補助 (135億円)

#### 要望 民間建築物の耐震化



結果

- 木造住宅耐震化のための助成制度 (4.3億円)

#### 要望 中小企業支援の強化



結果

- 中小企業制度融資 (2,524億円)

#### 要望 救急搬送時間の短縮・ 救急医療対策、がん対策の強化



結果

- 東京都地域救急医療センター (6億円)
- がん診療連携拠点病院事業 (5億円)



# 石毛しげる 都議会定例会

水事業について

抜粋

アフリカ諸国の未開発地域水問題解決へ



コンゴ首都キンシャサにある池や井戸。きれいな水に見えるが、細菌汚染の心配がある。

石毛しげる  
質問

Q

私は水道行政の視察のためコンゴ民主共和国に行ってきました。私とコンゴとの出会いは難民の人たちの手伝いを通じて関心を持ったことが始まりです。

私たちの体の65%は、水からできていると言われてます。

体重の約2%の水分が失われると口やのどが渇き、6%で頭痛、脱力感、10%で筋肉の痙攣、20%で死にいたると言われています。つまり、水は命と言えましょう。

しかしコンゴでは水は死という言葉まであり、飲んだ水により死に至るケースが後を絶たない状態が続いています。

日本では考えられないほどの劣悪の状態にあると言えましょう。知事は東京の水道は世界一の技術を持っていると述べています。

私も世界の水問題解決のために、東京の力を積極的に活用すべきと考えます。

そこで、これまでの水道局の国際貢献の実績と、その成果について伺います。

水道局では今年度から、東京都の高い水道技術への期待に応えていくために、ビジネスベースで管理団体の東京水道サービス株式会社を活用して、アジアに調査団を派遣しています。

しかし、水問題はアジアに限らずアフリカも深刻な状態であります。

学校や研修所を造りそこで技術者を育てる事により、今ある危険な水さえも飲めるようになると思います。

国際貢献に向けて、石原知事の世界を変える大きな一石を投じる強い決意をお聞かせ下さい。



宿泊したホテルのトイレ。たびたび断水するので、くみ置きのバケツが二つある。

石原都知事  
答弁

A

アフリカの国々は、極めて日本から遠いところではありますが、しかし、一方では豊かな資源も持っておりまして、さまざまな可能性を秘めていると思います。東京も持てる力で協力いたしまして、彼らの命を救い、その発展に貢献することは、世界都市東京の使命でもありまして、日本の真の友好国をふやすことにつながると思います。

水道局長  
答弁

A

水道に関する国際貢献の実績と成果についてですが、水道の管理運営を円滑かつ適切に行っていくためには、海外の水道事業体においても、多くのすぐれた人材が不可欠です。

具体的には、アジアやアフリカ諸国を含めた海外からの研修生等を、直近5カ年で約100カ国から延べ1,800人受け入れております。また、JICA等の技術協力専門家として、9カ国に対して職員を派遣してまいりました。

今後とも、このような活動を通じて、相手国の水道技術や経営のレベルアップを図り、世界の水事情の改善に貢献してまいります。

東日本大震災から1年が過ぎました。被災された方にお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方に謹んでお悔やみ申し上げます。

平成24年2月26日(日)東京マラソン財団は、『東京マラソン2012』を曇天の中、開催いたしました。国内外からの参加者が年々増加し、申込総数(マラソン・10km)は、約28万4千人となり、マラソンの抽選倍率は、約9.6倍となりました。

東日本大震災等によるレジャー自粛傾向を懸念しておりましたが、健康志向と東京マラソンブランドが定着し、多数の参加がありました。



マラソン完走率、97.2%、10km完走率、99.7%。マラソン男女比率、男子76.1%／女子23.9%。10km男女比率、男子71.0%／女子29.0%。マラソン完走記録3時間未満、720人、2.2%、(男子 669人 女子 51人)



● スタートを見守る 都庁前にて・・・

## 被災地支援募金へのご協力ありがとうございました。

都議会の防災議連は被災地支援のため募金活動を行って下記の通り、募金額は367,013円となりました。この募金額で、大田区で開発・製造した「土のうスタンド」を希望する被災地に送ることにしました。

昨年 12月12日に(月)に大田区役所にお伺いし、松原区長をとおして、地元工場に「土のうスタンド」を発注していただきました。被災地は、石巻市ほか4市に送られます。

今度とも、防災議連は被災者のための活動をつづけてまいります。



被災地にて被害の深刻さを知る。



浅草雷門での募金活動 石毛都議と議連の面々。

### 【募金活動結果】

実施日	実施場所	参加会員数	募金額
11月18日(金)	浅草雷門前	14名	37,282円
11月27日(日)	J R 新宿駅	13名	86,995円
12月2日(金)	池袋(宮城ふるさとプラザ前)	19名	28,946円
会員等からの募金			214,090円
合計			367,013円

● ご意見・ご要望をお寄せください。 Fax : 042-460-0856 E-mail shigeru@ishige.info

連絡先 都議会民主党西東京市支部

東京都議会議員 **石毛しげる** 事務所

〒188-0014 西東京市芝久保町3-6-2 3

TEL : 042-460-0855 FAX : 042-460-0856



朝の駅立ち「都政報告」  
継続中!

E-mail shigeru@ishige.info

ホームページ  
http://www.ishige.info